

- 実施主体 新宮牧野組合（阿蘇市民公民館内牧分館、阿蘇市内牧小学校）
- 実施場所 新宮牧野内及び北外輪山周辺
- 実施期間 平成 27 年 10 月 6 日～ 8 日



◇背景・ねらい

「心豊かでたくましい人づくり地域づくりは公民館活動から」をテーマに、平成 25 年度より実施している。活動の主なねらいは、以下の通り。

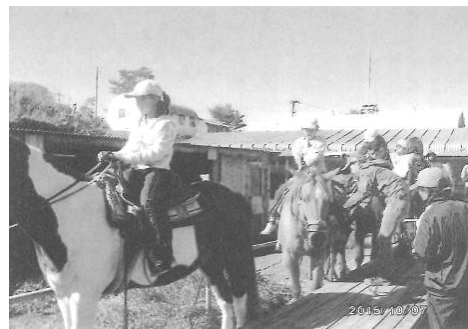
- ・阿蘇の大自然を守る意味と目的を体で実践すること
- ・子供たちが阿蘇の素晴らしさを自ら体験し、先人たちの残した財産の価値を知るとともに、ものを大事にする人間作りを目指す。
- ・この体験学習により、阿蘇を世界遺産への登録に向けて、子供から大人まで住民レベルで認識を深めてもらうこと。

◆実施概要

- ・内牧小学校の子どもたち（4 年生 48 名）を対象に、3 日間の草原環境学習を実施。乗馬体験や、北外輪山の国道 212 号沿いに草泊まり 10 基の設置などを行った。



草泊まり作りの指導



乗馬体験支援

◆実施体制

- ・牧野組合員、公民館内牧分館員等により、竹切り（草泊まりの骨組み）、茅切り等事前の準備をし、また、生徒の保護者も加わり、人件費はすべてボランティアで行った。

◆成 果

- ・今年で 3 年目になり、今まで以上に応援してくれる人が多くなった。これは物を大切にする認識の表れと思う。また、この活動を持続するためには、助成による援助が大きく発展性につながると思う。
- ・本年度は、阿蘇山の立ち入り規制により観光への打撃も大きい中、助成によって、北外輪山の国道沿いに草泊まりを 10 基設置することができ、撮影スポットとしても素晴らしい景観となった。

◆実施者の感想

- ・草原環境学習により、先人たちが残した財産の価値を知り、阿蘇の大自然を大切にする人間作り、更に一人でも多くの子どもたちが阿蘇に残ってくれることを期待しています。
- ・内牧小学校の子どもたちを対象に継続していきたい。また、景観や観光と共に大自然の阿蘇を世界に紹介していきたい。